

# イチャオシ!

## M OVIE

### 『怒れ! 憤れ! -ステファン・エセルの遺言-』

第二次世界大戦を生き延びた93歳の元レジスタンス運動家、ステファン・エセル。彼が生前に出版した『怒れ! 憤れ!』は世界30カ国で翻訳された。「世の不正義に目をつぶるな」という彼の言葉は多くの若者の心を動かし、貧富の差、失業率の高さなど、現代社会の閉塞感に対する不満が爆発。ヨーロッパ各地、そして中東で大規模な大衆運動が広まった。この作品では、アフリカから夢を求めてヨーロッパにたどり着いた少女の視点から、ステファンに影響を受けた運動のうねりを見つめ続ける。厳しい移民規制の網をすり抜けながら、デモに揺れるギリシャ、フランス、スペインと、明日をつかむためにさまざま彼女の未来とは。(文=高倍宣義)



© Prince Production

2012年/フランス/88分

監督: トニー・ガトリフ

出演: ベティ、イサベル、フィオナ・モンベ他

公開: 3月1日(土)よりK's cinema(東京)他、全国順次公開

URL: [www.moviola.jp/dofun/](http://www.moviola.jp/dofun/)

配給・問: ムヴィオラ TEL: 03-5366-1545

## E VENT

### 『第7回アフリカンフェスティバル よこはま2014』

昨年、第5回アフリカ開発会議(TICAD V)が開催された横浜で、日本とアフリカの懸け橋をコンセプトにしたイベントが今年も開催される。アフリカ各国の情報満載の大使館コーナーや写真展の他、現地の音楽や踊りが披露されるライブパフォーマンス、民族楽器のジャンベやダンスを体験できるワークショップ、民族衣装のファッションショーなど、子どもから大人まで楽しめる催しが盛りだくさん。アフリカの手工芸品や衣料品、食品を販売するマーケットやフードコートもあり、アフリカをまるごと満喫できる。

会期: 4月4日(金)~6日(日) 11~19時(最終日は17時まで)

会場: 横浜赤レンガ倉庫1号館

URL: [africanfestyokohama.com/](http://africanfestyokohama.com/)

問: アフリカンフェスティバルよこはま実行委員会事務局

TEL: 045-317-7890

## B OOK

### 『世界のともだち』

海外に暮らす子どもたちは、どんな生活をしているのだろうか。そんな疑問に答えてくれるのが『世界のともだち』シリーズ。世界36カ国にカメラマンが飛び、現地で出会った子どもを写真付きで紹介。「サッカーより女の子としゃべるのが好き」と陽気に話すのはブラジルのミゲルくん。モンゴルのバタナーくんは馬や羊、ヤギなどを育てながら大草原を駆け回り、ケニアのアティエノちゃんは、家に水道がないため池で食器や洋服を洗っている。どんな状況で暮らしていても、子どもたちの笑顔は宝物。本書から“世界のともだち”を探してみよう。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

長倉洋海 他 写真・文  
借成社  
1,890円(税込)

## B OOK

### 『地球日記3 沖縄発JICAボランティア』

“うちなーんちゅ”が世界に挑む。沖縄出身のJICAボランティア67人の参加の経緯や現地の活動の様子などをまとめたのが本書。インドネシアに派遣された鈴木梨恵さんは、現地の人々が自分の民族に誇りを持っていることに沖縄に似た郷土愛を感じ、シニア海外ボランティアの小波陽善さんは、エクアドルでゴミの分別に取り組んだ。上江洲りべかさんはウガンダの子どもたちに「将来の夢は?」と聞かすが、その答えは意外なものだった…。一人一人のエピソードからJICAボランティアの等身大の姿が見えてくる。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

JICA沖縄 編  
沖縄タイムス社  
1,500円(税込)